

福祉のお仕事
とおき情報

相模原市内の高齢者福祉施設が 介護未経験者を本格募集開始

5月24日(金)、けやき会館で説明会開催

有資格者養成コース

左の図の「有資格者養成コース」は、介護職未経験者で介護の資格取得を希望する人のためのコースで、6月から始まる「介護職員初任者研修」を受講して基礎知識を学び、有資格者を目指す。資格取得後は相模原市就職支援センターを通じて市内の高齢者施設に就職を斡旋することも可能となっており、資格取得から就職までのフォローも完全だ。

一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会は、これからの介護を支える職員を養成し、介護の未来を支える人材を開拓するための「介護職未経験者のための養成コース」を相模原市や神奈川県からの助成を受けてスタートさせる。介護職経験者で、ブランクがある人も申込み可能。5月24日(金)には、けやき会館で各コースの説明会が開催される。

破格の受講料

本コースの特徴として、通常約4万円から10万円ほど必要な研修費用が、相模原市の助成によって自己負担1万5千円で受講できるのが最大の魅力。研修期間も6月3日(月)から7月31日(水)までの2カ月間で無理のない設定になっている。「介護を仕事としてやってみたかったけれど、資格がないから」と諦めていた方には、最大のチャンスではないだろうか。



無資格でも始められる

介護援助員養成コース

今回受講者を募集するものもついついの介護職未経験者のための養成コースは、上の図の「介護援助員養成コース」。

「直接介護に携わらない」「無資格でOK」

介護施設で働いてみたいと思っていたが、「資格が必要」「フルタイムでは働けない」「夜勤は難しい」など、これまで様々な理由で諦めた人も多いはず。今回募集する介護援助員養成コースは、直接、高齢者の介護をするのではなく、介護職以外でも可能と考えられる業務に従事するための知識と技術を養成するコース。介護援助員という仕事は、経験のない人が安心して介護分野へ入ってこられるように考えられ、国もその活躍に期待する職種だ。研修終了後は、市内高齢者施設との就職面接会

なども実施されるので安心して申込みることができる。勤務時間や給与は各施設と相談ということになるが、午前中にリネン交換や掃除、お昼時の忙しい時間に食事の配膳など、直接、利用者介護に携わることがないのが最大の特徴。介護援助員から介護職へステップアップすることももちろん可能で、現在、相模原市内の高齢者施設では自らの向上心で介護職へステップアップする人が増えているという。

介護のおしごと説明会

日時 2019年5月24日(金) 14:00~

会場 けやき会館 セミナールーム1(中央区富士見6-6-23)

■初任者研修の申込み、問合せは直接下記連絡先へ。また当日説明会に参加できないが、仕事に興味がある方も下記へ問合せを



(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会(略称:高齢協)

住所 相模原市中央区富士見6-1-20(あじさい会館4階)

受付時間 月~金 10:00~16:00

TEL:042-707-1136 FAX:042-707-1217